

## 「おそきの学校と地域を考える会」の活動より

### おそきだより

青梅市市民提案協働事業で年3回の発行予算をいただき、小曾木市民センターと協働で発行してきました。今回がその最終回の発行になります。

残念ながら青梅市の正式予算化は現状では難しい状況です。次年度は、自治会第6支会とより強い連携の中で東京都への申請を行い、発行が継続できるよう準備を進めています。申請が通らなかった場合には、形を変えて地域のみなさんに寄付や広告を募っての発行となる可能性もありますが、継続予定です。

### 次年度計画について

考える会では引き続き学校と地域について考えながら、地域の問題を地域へ伝え、共に動ける仲間を募って、できることから楽しみながら行っていきます。

1. おそきだよりの発行、おそき一斉メールの発信、考える会ブログでの地域情報発信。
2. 地域活動への協力。小曾木っ子の会やおやじの会の活動に協力して動きます。

3. 自治会との連携を強化し、地域問題を考えます。

- ①青梅市でも少子高齢化が進んでいる地区として、過疎化対策、高齢者の地域参加の促進、高齢者単身世帯への対応などを青梅市との協働で進められるよう申請をしています。
- ②第6支会の自治会が継続性を持ち続けられるよう考える会でも検討する場を提供します。

1面掲載の富岡3-1自治会問題では、関係者の皆さんが諸活動の地区統合の必要性を感じています。今、すでに諸団体の状況を確認し、動き始める時期にきていていると感じています。

### 地域の皆様へ

1. ぜひ、おそき一斉メールに登録を。  
毎週1回のメールマガジンと緊急時等の臨時発行で地域情報を発信しています。  
[osokinogakkou@gmail.com](mailto:osokinogakkou@gmail.com)に空メール。
2. ブログで地域情報の確認を。  
[おそきの学校](#)で検索できます。おそきだよりよりも早く詳細な情報を提供しています。

## PTAから青梅市への要望

七小PTA、六中PTAともに青梅市PTA連合会を通じて、毎年、青梅市へ要望事項をまとめて提出しています。平成24年度の要望事項の中から数点ですが紹介し現状の理解をお願いします。

学校への非常食の備蓄、体育館南側道路の赤色滑り止め舗装や黒沢2丁目以西・日陰林通りの路側帯カラー化、学校からの車両出入り口へのカーブミラー設置、地域内ガードレール未設置箇所への設置、校内老朽化箇所の修繕、六中校舎北側外壁の塗装、六中グラウンド冬季使用可能化など。

## おそきだより 記事・記者募集

身近な話題、地域のイベント、出来事などの情報を募集します。また、小曾木地区のイベントの写真撮影や記事を作成してくれる方も募集しています。どちらも事務局または小曾木市民センターまで。  
事務局アドレス：[osokinogakkou@gmail.com](mailto:osokinogakkou@gmail.com)

## 青梅七小 140周年へ向けて

青梅市立第七小学校が平成25年度に140周年を迎えます。この機会に、「郷土資料の展示」、「地域や保護者作品の展示スペース作成」、「卒業記念写真の展示」、「人文字での航空写真」、「地域ボランティア協力での校内の一部塗装」などがプロジェクト七として実施されます。地域からも積極的に協力して地域の学校を育てていきましょう。

## 小曾木地区の行事予定

- 3月8日,10日 富岡汚水中継ポンプ場施設見学会
- 3月17日 小曾木地区戦没者追悼式
- 3月19日 第六中学校卒業式
- 3月22日 第七小学校卒業式
- 4月8日 第七小学校・第六中学校入学式
- 4月21日 第6支会定期総会
- 5月26日 第6支会ソフトボール大会
- 6月下旬 おそきだより第4号発行

## 編集後記

もうすぐ啓蟄。今年の冬は例年以上に寒かったようです。青梅市内

で一番の低地点にある富岡はひとしお寒く感じられました。

3年前の平成22年3月にスタートしたこの会、以前から小曾木という青梅市域の黒沢川流域にあるわがふるさとを、総体として考える場（組織）が必要なのではないか、とっていた私は、当初からこの会に関わってきました。

以来、教育を中心に講師を招き、あるいは地域

に住む多くの方々がその都度自由な意見を述べ合ってきました。

そこで気づいたことは、教育の問題もさることながらより大きな（と私には思われる）課題が横たわっているということです。

すぐには対処法が見つからないかも知れないが、どこかで、誰かが考えてみるということは大切なことではないかと思われま。機会を見つけて、あなたも加わり意見を言ってみてはどうでしょうか。

(川鍋幸三郎)